東城自治振興区だより

第１５０号
令和7年8月５日発行

東城自治振興区　庄原市東城町川東1188-2　TEL/FAX　08477-2-0487
ホームページ　http://tojyo-apd.main.jp/　メール　tojyo@aioros.ocn.ne.jp

公式ライン @293ucjcc　ホームページ　フェイスブック　インスタグラム

ふるさと今昔講座　～第４回講座～

７月８日（火）第４回ふるさと今昔講座では時悠館学芸員の稲村秀介氏に講議をして頂きました。

平安時代の「和名類聚抄（わみょうるいじゅしょう）」によると、千年前の「奴可郡」（概ね現在の東城町・西城町）には、刑部（おさかべ）、道部（みちべ）、斗意（とお）、三上（みかみ）と言う地名があり、今日はその中の「道部」についてのお話をお聞きしました。

「道部」は、200年前の『芸藩通志』でも「いまだ所考なし」と記された、謎だらけの地名です。一方、その推定地とされた奴可郡北東部は、「出雲国風土記」や日本神話、奴可入道西寂の物語などからも、列島規模での要衝地だったことは間違いないでしょう。

また、膨大な砂鉄はもちろん、多くの鉱物鉱床が知られ、単なる通過点でなく諸勢力の目的地ともなり、資源争奪が繰り広げられてきたことは想像に難くありません。

庄原市比婆山や山陰各地の比婆山伝説地等からなる尾根道は、備後北部と日本海をつなぐ古くからの通り道であり、そこへアクセスする場所が「道部」であったとも言える等、考古・歴史・地理・民俗・地質等、分野を横断した「地域学」の面白さを知って頂ければとも話され、興味深く講義をお聞きしました。

ふるさと今昔講座会員（M）







しごんぼ隊～７月の行事～







しごんぼ隊では７月１９日（土）運営委員の佐古さんの農園で、トウモロコシの収穫体験をさせて頂きました。お天気にも恵まれ、道案内車に連なり無事１０時頃、佐古農園に到着しました。

なんとっ！２０００本も植えられたというトウモロコシ畑。その景色は壮大なものでした。穫りごろの見分け方を聞いてから、ネットの張られたれた畑の中に入り、じっくり見比べて自分の選んだトウモロコシを収穫します。品種は「ドルチェドリーム」です。事前に用意して頂いていたトウモロコシやとれたてトマトを、その場でごちそうになりました。

何とも甘く、美味しいトウモロコシ！
自分の手で収穫などなかなか経験出来ません。夏休み初日、佐古農園野菜を色々頂き、楽しい思い出の行事になった事でしょう。（K）

ウーマンカレッジ ～7月の行事～

ウーマンカレッジ７月の全体行事は「平和学習」でした。

広島市より朗読ボランティアの山田敦子さんを招いて、平和学習として被爆体験朗読会です。

はじめに山田さんから「ヒロシマの戦後80年、原爆が投下されて80年、原爆の怖さを知り、一人でも多くの人に被爆の体験を聞いてもらいたいです。」と言われ、会員さん20名、皆さん気が引き締まる表情で学びがはじまりました。

原爆について、爆心地周辺の地表面の温度、3,000～4,000℃、爆風は爆心地から100ｍ地点で秒速280m、半径2km内の家屋はほとんど崩れました。放射線は目には見えないけれど、歩き回った人々にも身体に大きな影響を与えました。実感はわかないけれど想像以上の怖さです。

当時、広島には35万人前後の人がいたとされる中、その年の12月末までに約14万人もの命が奪われたと言われている。しかし、正確な数は今も分かっていません。

原爆詩4編の朗読の後、皆で声を出して3年生9歳坂本はつみちゃんの詩を読みました。「げんしばんだんがおちるとひるがよるになって、人はおばけになる」原爆の瞬間とその混乱・恐怖をあらわす鮮烈な言葉です。昼と夜が逆転し、人々が幽霊のように変わってしまう。子供の素朴な表現ですが、深く胸に刺さりました。

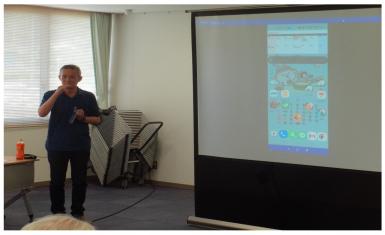
建物疎開の説明の中で、現在の東城高校が病院の分院となり、被災者の治療に当たった事も知りました。



１時間余りの朗読会も多くの余韻を残して終了。そのあとのティータイムもお互いの感想を言い合う皆さんでした（S）



シニアのためのスマートフォン教室





7月9日(水)研修室にて、シニアのためのスマートフォン教室が開催され、13名の方が参加されました。

参加者はそれぞれ自身のスマートフォンを持参し、まずはQRコードを読み取ってWi-Fiに接続したうえで、東城自治振興区の公式LINEとつながる作業を行い、その後、実践形式のLINE操作を中心とした初級者向け教室が始まりました。

LINEでの「友だち追加」「ブロック」「通知オフ」の方法に加え、「絵文字」や「スタンプ」、「送信取消し」、カメラでの画像撮影やアルバム内の写真を送信する方法などについて、説明を聞いた後に実際に操作して学びました。

また、ネット検索の体験では、音声入力やQRコード読み取りの活用方法を実践。「キキクル」や「河川カメラ」といった防災情報の確認方法についても学び、内容の濃い2時間となりました。

山の子会劇場

７/５(土)東城保育所ゆうぎ室にて劇団むう(名古屋市)をお招きし、「こだぬきのおんがえし」と「さるかに」を観賞しました。

乳幼児・小学生～大人まで約百人が、プロ劇団員さん2名の何役にもなり、繰り広げられるお話に引き込まれ、会場が一体となっていました。

今年は親子での(お父さんも)参加が多く、生の舞台をすぐ間近に、いっしょに歌ったり手振りしたり、こどものツッコミに笑ったり、楽しい時間となりました。





東城文化ホールイベント案内

夏休み親子映画劇場

野生の島のロズ

無人島で目覚めた最新型アシスト・ロボットに愛情が芽生え、島の動物たちを巻き込んで　起こす奇跡の物語。
「シュレック」を手がけたドリームワークス・アニメーションが、児童書「野生のロボット」を映画化した冒険アニメーション。



8月20日（水）13時30分～

こども　１００円（中学生以下）
おとな　２００円

チケット販売所
東城自治振興区、トーエイ、ウィー東城店
遊YOUさろん東城、東城まちなか交流施設
えびす他

TOJYOファミリーコンサート
8月3日 日曜日



東城文化ホールでの２回目となるファミリーコンサート。
泣いてもOKの親子一緒に楽しめるコンサート。ペットボトルの手作り楽器、バードコールキットなどの体験コーナー、飲食ベースにはキッチンカー、手作りのお昼ごはんも用意されました。

スマイルこどもまつり
7月27日 土曜日



今回で１６回目となる「スマイルこどもまつり」
趣向を凝らし考られた遊び場や飲食コーナーなど、来場した子ども達だけでなく保護者の方々も楽しまれたのではないでしょうか。

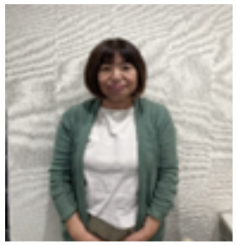
行　事　名	と　き	８月からの行事内容
ふるさと今昔講座 （座学は会員以外でも受講できます）	８月１２日（火） １３:３０～	**第４回講座　郷土の歴史と文化** 「庄原篠津原城館群について」 講師 市文化財保護審議会委員 谷本　寛氏 会場 東城自治振興センター 研修室
ウーマンカレッジ	８月　２日（土） １３：３０～ １４：３０	**全体行事　「ピアノ演奏会」** 演奏 安田　恵子 氏 南部　遥飛 氏 会場 東城文化ホール 参加費２００円
しごんぼ隊	８月２３日（土） １３：３０～	**「サマードリームキャンプ」** 講　師　町子連の方 場　所　東城自治振興センター 参加費　しごんぼ隊　無料 一　般　300円
みのりの体験プロジェクト	６月７日（土）に植えた苗がすくすく育っています。 ９月稲刈り	
夏休み親子映画劇場 東城文化ホール	８月２０日（水） １３：３０～	**野生の島のロズ**

支障枝の伐採にご協力ください（お願い）

市では、市道上に木の枝が張り出したり、覆いかぶさり、生活交通バスなどの運行に支障が生じている緊急性の高い支障木等ついて、通行の安全確保を目的に伐採を計画しています。

つきましては、土地所有者の皆様におかれましては、支木伐採の目的をご理解いただき、ご協力いただきますようお願 いします。また、地域の皆様におかれましては、伐採作業による通行の規制などで、ご不便をおかけする場合がございますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

■問い合わせ先
庄原市役所東城支所　産業建設室　事業係
担当：八谷（やたがい）TEL 08477-2-5241



坂田 しおり



新職員の紹介

６月１６日から勤務しております。
宜しくお願いします。

ホームページに東城自治振興区フェイスブックやインスタ、東町自治会だよりの掲載を始めました。